



みなみ小だより

学校教育目標

学び合う子

助け合う子

鍛え合う子

学校だより 11月号
鹿沼市立みなみ小学校
TEL 0289-75-4021
令和元年 11月発行
文責：後藤 勝浩

実りを生かして、感性の豊かな子どもに……

●みなみ小の木々も色付き、中庭の柿の木もたくさんの実を实らせました。

子どもたちにとっても、たくさんの実りがあった秋だったと思います。実りの充実のためには、環境が大切です。今後も、子どもたちの実りが“より大きく質の良いもの”となるように、学校・家庭・地域が連携を図り、環境を整えていくことができるようにご支援をお願いいたします。

「雑草という草はない。それぞれに名前がある。」植物学者 牧野富太郎の言葉だそうです。また、「雑用という名の用はない。用を雑にした時に雑用が生まれる。」という言葉もあります。

これからは、AI（人工知能）が活躍する社会に変化していきますが、様々なことに思いを馳せることができるような、感性豊かな子どもを育てていきたいものです。



【ゆるキャラコンテスト最優秀賞】

鹿沼市小中学校合同音楽会に参加

●11月1日、鹿沼市民文化センターで「鹿沼市小中学校合同音楽会」が行われ、本校の5、6年生が合唱を発表しました。

プログラム10番で、早い時間帯での発表となりましたが、「スタートライン」という曲を、川島先生の伴奏、若林先生の指揮のもと、伸び伸びとしたきれいな歌声で、会場に響かせることができました。

学校支援(音楽)ボランティアの川島博様から、事前にご指導いただいた成果が発揮できました。子どもたちも、満足した表情で会場を後にしました。



令和元年度優良学校【学習指導】を受賞



●11月13日、栃木県公館にて、栃木県教育委員会より「令和元年度 優良学校」として表彰を受けました。

本校の学習指導におけるこれまでの功績が認められ、表彰式において栃木県教育長から表彰状をいただきました。

これからも学習指導の充実に努めていきたいと思っています。

不審者対応避難訓練

●10月23日、スクールサポーターの大島様、樺山駐在所の片山様、上石川駐在所の仙波様を講師に不審者対応の避難訓練を行いました。

不審者が校舎内に侵入してきたことを想定し、子ども達はどのように動けばよいのか、教職員はどのようにして子どもたちを守ればよいのか、実践を通して学ぶことができました。



4年生宿泊学習～自然体験交流センター～

●10月30日から11月1日までの3日間、4年生が自然体験交流センター（板荷）で宿泊学習を行いました。寝食を共にした3日間で自然の素晴らしさを感じながら、友達と協力することの大切さを学ぶことができました。来年は、高学年の仲間入り。宿泊学習で培った団結力でみなみ小をリードしてくれると思います。



学習発表会をご覧いただき、ありがとうございました。

●11月15日に行った学習発表会では、地域や保護者の皆様、学校評議員の皆様にご来校いただき熱心に参観していただきまして、誠にありがとうございました。

子どもたちは、緊張しながらも、これまでの学習や練習の成果を十分に発揮したように思います。子どもたちが笑顔で取り組んでいる当日の姿を見ながら、改めて地域や家庭と連携して子どもたちを育んでいくことの大切さを感じました。今後とも、ご支援をお願い申し上げます。



5学年PTA・学校保健委員会

●10月30日、5学年PTAと学校保健委員会を行いました。「メディアとの上手なつきあい方」というテーマで、保健福祉委員会の児童が進行しながら、本校児童の実態（アンケート結果）を発表し、メディア利用について親子でのルール作りをしました。また、講師としてKDDI（株）北関東総支社より濱向望樹様をお迎えし、「e-ネット安心講座」の講話をしていただきました。



読書週間の取組

●本校では、11月5日～19日まです読書週間として啓発に取り組みました。主な内容は、次の3つでした。

- ①図書委員による紙芝居の読み聞かせ
- ②みなみ小すきな本ランキング
- ③実らせよう読書の木

時として、読書から得られた知識は生きる力となります。

今後も読書の習慣が身に付くように、啓発を続けていきたいと思っています。

